



休暇日の少女達が珈琲にたのまれて

立教大学ラテンアメリカ研究所主催国際会議

ブラジル日本人移民 100 年の軌跡

Centurial Trajectory of Japanese Immigrants in Brazil



10.25 SAT ▶ 10.26 SUN

立教大学池袋キャンパス 7 号館 7102 教室

10月25日(土)

10月26日(日)

- 開会式……………大橋英五 (立教大学総長)、駐日ブラジル連邦共和国大使館挨拶
- 基調講演……………石川友紀 (環球大学名誉教授)
- 会議趣旨説明……………丸山浩明 (立教大学教授・立教大学ラテンアメリカ研究所所長・本会議主宰)
- ブラジル日本移民研究における「空白」と「断絶」
- 映像作品上映「ブラジル日本移民百年の軌跡」
- 「日本人によるブラジル日本移民研究の現状と課題」
……森 幸一 (サンパウロ大学教授)
- 「ブラジル人による日本移民研究の現状と課題」
……本山省三 (サンパウロ大学教授・ブラジル日本移民史料館館長)
- 「外交史料館所蔵ブラジル日本移民関係史料と研究の可能性」
……柳下宙子 (外務省外交史料館課長補佐)
- 「ブラジルにおける日本人移民の特徴——ヨーロッパの移民との比較を通じて」
……宮尾 進 (元サンパウロ人文科学研究所所長)
- 共同討議「ブラジル日本移民研究における「空白」と「断絶」——研究深化への展望」
……司会：丸山浩明 (立教大学教授・立教大学ラテンアメリカ研究所所長)
……コメンテーター：三田千代子 (上智大学教授)

- 立教大学ラテンアメリカ研究所SFRプロジェクト研究報告
「ブラジルにおける日系移民資料の分析・保存とデジタルアーカイブ構築」
- 事例研究報告1 サンパウロ州バストス/マツグロツ・ド・スル州カンボグランデ
- 「バストス市の歴史の概要と日系社会の現状——アンケート調査の結果より」
……中村茂生 (立教大学ラテンアメリカ研究所研究員)・渡辺伸勝 (関西学院大学大学院研究員)
- 「映像を利用したカンボグランデの日系社会発展史——デジタルアーカイブの試み」
……丸山浩明 (立教大学教授・立教大学ラテンアメリカ研究所所長)
- 「戦後のJAMIC移住地・バルゼアアレグレの歴史」
……小島アナ (マツグロツ・ド・スル連邦大学助手)
- 事例研究報告2 移民「写真」資料のデジタル化とデジタルアーカイブの構築・利用
- 「ブラジル日本移民史における写真資料の性格と重要性」
……中村茂生 (立教大学ラテンアメリカ研究所研究員)
- 「ブラジルにおける日系移民「写真」資料のデジタル化——その成果と課題」
……山口真里 (慶應義塾大学DMC統合研究機構)・西山洋介 (慶應義塾大学メディアセンター本部)
- 「移民「写真」資料のデジタルアーカイブ構築とその研究」
……遠山緑生 (嘉悦大学講師)
- 「移民「写真」資料デジタルアーカイブ利用の実際——サンパウロ州奥地の山焼きの事例」
……渡辺伸勝 (関西学院大学大学院研究員)・入江 伸 (慶應義塾大学メディアセンター本部)
- 「移民資料のデジタル化にともなう著作権の問題と対応」
……石井美穂 (慶應義塾大学DMC統合研究機構)
- 共同討議「移民研究におけるデジタルアーカイブの意義と可能性」
……司会：入江 伸 (慶應義塾大学メディアセンター本部)

閉会式

入場無料

予約不要

主催・問い合わせ先：立教大学ラテンアメリカ研究所
〒171-8501 豊島区西池袋3-34-1
TEL 03-3985-2578 (FAX 0279)
HP <http://www.rikkyo.ne.jp/grp/late-ken/index.html>
e-mail late-ken@grp.rikkyo.ne.jp

共催：サンパウロ人文科学研究所
後援：駐日ブラジル連邦共和国大使館
日本ラテンアメリカ学会
日本ブラジル中央協会
DAF (デジタルアーカイブフォーラム)
外務省日伯交流年認定事業



※写真はブラジル日本移民史料館所蔵